

地域活動協議会への支援状況(運営)

【此花区】(受託者:一般財団法人大阪市コミュニティ協会)

めざす姿	地域活動協議会の取組(※)	実施時期	支援策(取組)名称	支援(取組)概要	実績(参加者数等)
地域課題への取組					
地域課題やニーズを把握し、これに対応するために安定継続的に活動が行われている	地域課題やニーズに対応した活動の実施	4月6日開催(開催日まで支援)	(活動の企画・実施) ・梅香地活協の主催イベント「梅香さくらまつり」	・企画会議での助言、参考資料の提供(他自治体等の世代間交流事業など)、事業運営のアドバイス等を実施。	参加者200人 参加団体 19団体
		6月6日	(地域課題・ニーズの把握) ・島屋地活協主催のイベントでの「コノまちインタビュー」	(まちづくりセンター主催事業) ・島屋地活協「ホテルの夕べ」に参加した住民にインタビューを実施し、地活協にフィードバックを行う。	・インタビュー数 20件
		6月18日	(活動の企画・実施) ・西島地活協、区防災担当者を対象とする防災ワークショップ	(まちづくりセンター主催事業) ・防災ワークショップにおける「防災すごろく」、「なまずの学校」、「クロスロード」などを活用した体験型グループワークの企画、ファシリテーションの実施。	参加者10名
		7月18日	(活動の企画・実施) ・第1回此花区まちづくり井戸端会議「コノハナのハナシ」	(まちづくりセンター主催事業) ・区民を対象に、「地域活動協議会とは」「分野別の地域活動事例」「梅香地域活動協議会の取り組み」「他区地域活動協議会の取り組み」についての講演とテーマ別グループワーク(テーマは参加者から募集)の企画・実施。	参加者16名
		7月25日	(活動の企画・実施) ・西島1泊防災キャンプ	(まちづくりセンター主催事業) ・西島地活協が初めて開催した「防災キャンプ」の1コマ(中学生以下を対象とした学習会)を企画・実施。	参加者37名(大人20名 こども17名)
		7月25日	(地域課題・ニーズの把握) ・西島地活協主催のイベントでの「コノまちインタビュー」	(まちづくりセンター主催事業) ・西島地活協「西島1泊防災キャンプ」に参加した住民にインタビューを実施し、地活協にフィードバックを行う。	・インタビュー数 4件
		7月26日	(地域課題・ニーズの把握) ・伝法地活協主催のイベントでの「コノまちインタビュー」	(まちづくりセンター主催事業)・伝法地活協「伝法小学校校庭キャンプ」に参加した住民にインタビューを実施、地活協にフィードバックを行う。	・インタビュー数 7件
		8月3日(開催日まで支援)	(活動の企画・実施) ・桜島地活協「スポーツ吹矢」	・年齢に関係なく誰もが楽しめ、世代間の交流につながる「スポーツ吹矢」の事業化を支援。	参加者12名(1回)
		8月27日(開催日まで支援)	(活動の企画・実施) ・梅香地活協域の情報誌「梅香新聞」、「梅香WEB新聞」編集体制の構築	・梅香新聞と平成25年度にプロボノ(専門家ボランティア)チームが作成した梅香WEB新聞(HP)の継続発行のため、作業分担制による編集委員会の構築と運営を支援。	編集委員 5名
		9月6日	(地域課題・ニーズの把握) ・四貫島地活協主催のイベントでの「コノまちインタビュー」	(まちづくりセンター主催事業)・四貫島地活協「おもいっきり四貫島」に参加した住民にインタビューを実施し、地活協にフィードバックを行う。	・インタビュー数 9件
		9月7日	(地域課題・ニーズの把握) ・桜島地活協主催のイベントでの「コノまちインタビュー」	(まちづくりセンター主催事業)・桜島地活協「桜島防災訓練」に参加した住民にインタビューを実施し、地活協にフィードバックを行う。	・インタビュー数 9件
		9月18日	(活動の企画・実施) ・第2回此花区まちづくり井戸端会議「コノハナのハナシ」	(まちづくりセンター主催事業) ・区民を対象に、1泊防災キャンプを実施した西島地活協の事例の紹介、体験型震災避難学習会「防災すごろく」、テーマ別グループワーク(テーマは参加者から募集)の企画・実施。	参加者15名
法人格の取得					

地域活動協議会への支援状況(運営)

【此花区】(受託者:一般財団法人大阪市コミュニティ協会)

めざす姿	地域活動協議会の取組(※)	実施時期	支援策(取組)名称	支援(取組)概要	実績(参加者数等)
つながりの拡充					
イベント等の取組に、これまで地域活動に関わりの薄かった住民の参加が促進され、地域住民同士のつながりが拡大している	これまで地域活動に関わりの薄かった住民の参加の促進 *「促進」へ向けてどういった支援をしたのか?	4月6日開催(開催日まで支援)	(新規参加の促進) ・梅香地活協の主催イベント「梅香さくらまつり」(再掲)	・企画会議での助言、参考資料の提供(他自治体等の世代間交流事業など)、事業運営のアドバイス等を実施。	参加者200人 参加団体 19団体
		6月26日開催(開催日まで支援)	(新規参加の促進) ・島屋地活協の主催イベント「子どもたちの未来のために～民族楽器演奏会」	・地域住民を対象に、島屋地活協が主催するPTAを主体とした「民族楽器演奏会」の事業化への支援。	参加者1000名
		9月18日	(新規参加の促進) ・第2回此花区まちづくり井戸端会議「コノハナのハナシ」(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・区民を対象に、1泊防災キャンプを実施した西島地活協の事例の紹介、体験型震災避難学習会「防災すごろく」、テーマ別グループワーク(テーマは参加者から募集)の企画・実施。	参加者15名
地活協を構成する活動主体同士や、地活協と他の活動主体との連携・協働が促進されている	地域活動協議会を構成する活動主体同士の連携・協働(担い手の拡大含む)【地域活動協議会内部】	4月6日開催(開催日まで支援)	(構成団体間の連携・協働) ・梅香地活協の主催イベント「梅香さくらまつり」(再掲)	・企画会議での助言、参考資料の提供(他自治体等の世代間交流事業など)、事業運営のアドバイス等を実施。	参加者200人 参加団体 19団体
		4月24日	(構成団体間の連携・協働) ・地域活動協議会の概要等説明と意見交換	(まちづくりセンター主催事業) ・新たに地活協に参画する役員・団体を含めて、団体間の連携・協働の必要性、担い手不足等の地域課題や会計等事務処理について説明と意見交換を行った。	参加者 春日出 13名
		4月30日	(構成団体間の連携・協働) ・地域活動協議会の概要等説明と意見交換	(まちづくりセンター主催事業) ・新たに地活協に参画する役員・団体を含めて、団体間の連携・協働の必要性、担い手不足等の地域課題や会計等事務処理について説明と意見交換を行った。	参加者 桜島 13名
		5月16日	(構成団体間の連携・協働) ・地域活動協議会の概要等説明と意見交換	(まちづくりセンター主催事業) ・新たに地活協に参画する役員・団体を含めて、団体間の連携・協働の必要性、担い手不足等の地域課題や会計等事務処理について説明と意見交換を行った。	参加者 恩貴島 15名
		6月25日	(構成団体間の連携・協働) ・地域活動協議会の概要等説明と意見交換	(まちづくりセンター主催事業) ・新たに地活協に参画する役員・団体を含めて、団体間の連携・協働の必要性、担い手不足等の地域課題や会計等事務処理について説明と意見交換を行った。	参加者 西島 24名
		6月30日	(地活協間の情報交換) ・モデル地活協運営委員会見学ツアー	(まちづくりセンター主催事業) ・自律した組織運営や団体間の連携が図られている高見地活協の運営委員会の見学会を全地活協運営委員を対象に実施。	桜島地活協 参加者1名
		7月4日	(構成団体間の連携・協働) ・地域活動協議会の概要等説明と意見交換	(まちづくりセンター主催事業) ・新たに地活協に参画する役員・団体を含めて、団体間の連携・協働の必要性、担い手不足等の地域課題や会計等事務処理について説明と意見交換を行った。	参加者 梅香 20名
		7月10日(2部制)	(地活協間の情報交換) ・地活協会計にかかる「会計の達人勉強会」	(まちづくりセンター主催事業) ・各地活協役員及び一般区民を対象に、地域活動団体の会計処理等にかかる学習会を、参加者間の意見交換を含むワークショップ形式で開催。 ・まちづくりセンターがExcelで作成した会計ソフトによる事務の統一化、透明性を図った。	参加者 27名

地域活動協議会への支援状況(運営)

【此花区】(受託者:一般財団法人大阪市コミュニティ協会)

めざす姿	地域活動協議会の取組(※)	実施時期	支援策(取組)名称	支援(取組)概要	実績(参加者数等)
		9月24日まで(10月発行予定)	(構成団体間の連携・協働) ・高見地活協におけるチラシ作成	・チラシ作成において担い手発掘の助言をし、原稿のレイアウト相談や業者への入稿を支援。	発行部数2000部。地域や小学校で配布、回覧、掲示
		8月27日(開催日まで支援)	(活動の企画・実施) ・梅香地活協の情報誌「梅香新聞」、「梅香WEB新聞」編集体制の構築(再掲)	・梅香新聞と平成25年度にプロボノ(専門家ボランティア)チームが作成した梅香WEB新聞(HP)の継続発行のため、作業分担制による編集委員会の構築と運営を支援。	編集委員 5名
		8月28日	(地活協間の情報交換) ・地活協会計にかかる「会計の達人勉強会」	(まちづくりセンター主催事業) ・各地活協役員及び一般区民を対象に、地域活動団体の会計処理等にかかる学習会を、参加者間の意見交換を含むワークショップ形式で開催。 ・まちづくりセンターがExcelで作成した会計ソフトによる事務の統一化、透明性を図った。	参加者 20名
		9月11日(2部制)	(地活協間の情報交換) ・地活協会計にかかる「会計の達人勉強会」	(まちづくりセンター主催事業) ・各地活協役員及び一般区民を対象に、地域活動団体の会計処理等にかかる学習会を、参加者間の意見交換を含むワークショップ形式で開催。 ・まちづくりセンターがExcelで作成した会計ソフトによる事務の統一化、透明性を図った。	参加者 41名
	地域活動協議会と他の活動主体との連携・協働【外部との連携・協働】	通年	(地活協と他の活動主体との連携・協働) ・此花区まちづくりセンターフェイスブック	(まちづくりセンター主催事業) ・まちづくりセンターのフェイスブックを開設し、まちづくり関連情報を提供するとともに、各地域の活動状況を逐次紹介。	114件投稿
		4月6日開催(開催日まで支援)	(新規参加の促進) ・梅香地活協の主催イベント「梅香さくらまつり」(再掲)	・企画会議での助言、参考資料の提供(他自治体等の世代間交流事業など)、事業運営のアドバイス等を実施。	参加者200人 参加団体 19団体
		7月発行	(地活協と他の活動主体との連携・協働) ・「地域活動協議会しんぶん」発行	(まちづくりセンター主催事業) ・此花区民に広く地域活動協議会の取り組みを周知するためにまちづくりセンターで作成し、発行。 地活協の概要、各地活協の取り組み紹介に加え、井戸端会議、会計勉強会の報告や告知を掲載。	発行部数1000部。各地活協、勉強会、井戸端会議、各団体会議、このまちインタビュー回答者等に配付
		7月18日	(地活協と他の活動主体との連携・協働) ・第1回此花区まちづくり井戸端会議「コノハナのハナシ」(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・区民を対象に、「地域活動協議会とは」「分野別の地域活動事例」「梅香地域活動協議会の取り組み」「他区地域活動協議会の取り組み」についての講演とテーマ別グループワーク(テーマは参加者から募集)の企画・実施。	参加者16名
		9月18日	(地活協と他の活動主体との連携・協働) ・第2回此花区まちづくり井戸端会議「コノハナのハナシ」(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・区民を対象に、1泊防災キャンプを実施した西島地活協の事例の紹介、体験型震災避難学習会「防災すごろく」、テーマ別グループワーク(テーマは参加者から募集)の企画・実施。	参加者15名
		地域公共人材の活用			

地域活動協議会への支援状況(運営)

【此花区】(受託者:一般財団法人大阪市コミュニティ協会)

めざす姿	地域活動協議会の取組(※)	実施時期	支援策(取組)名称	支援(取組)概要	実績 (参加者数等)
組織運営 民主的で開かれた組織運営と会計の透明性が確保されている	議決機関(総会・運営委員会等)の適正な運営	各地活協の事業開催時	(開かれた組織運営) ・各地域の事業実施にかかる情報収集と提供	・地域活動の活性化や担い手の課題解決のために各地活協事業や関連事業を視察記録し他地域に情報を提供。	37件視察。各地活協の運営委員会や個別相談で情報提供。
		随時	(開かれた組織運営) ・会議の運営支援	・運営委員会・部会等のレジュメ作成・進行などを地域が自ら運営しているよう助言。	全10地活協で26回支援
		6月	(開かれた組織運営) ・各地活協の適正な運営	・各地活協に、議事録、役員名簿、会計財務諸表及び証拠書類等を事務所に常設し、誰でもが閲覧できるよう助言。 ・会議資料の作成及び議事の進行、区長認定変更届作成や情報公開などを自主的自律的に行うための助言。	・全10地活協
		6月30日	(開かれた組織運営) ・モデル地活協運営委員会見学ツアー(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・自律した組織運営や団体間の連携が図られている高見地活協の運営委員会の見学会を全地活協運営委員を対象に実施。	桜島地活協 参加者1名。
	会計事務の適正な執行	随時	(会計の透明化) ・適切な会計事務の執行	・各地活協の会計担当者に、個別にアドバイスを実施。 ・決算書作成や監査に関わる事務、決算運営委員会の開催、決算書の地域に対する公開について助言。	常時開設対応
		4月24日	(会計の透明化) ・地域活動協議会の概要等説明と意見交換(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・新たに地活協に参画する役員・団体を含めて、団体間の連携・協働の必要性、担い手不足等の地域課題や会計等事務処理について説明と意見交換を行った。	参加者 春日出 13名
		4月30日	(会計の透明化) ・地域活動協議会の概要等説明と意見交換(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・新たに地活協に参画する役員・団体を含めて、団体間の連携・協働の必要性、担い手不足等の地域課題や会計等事務処理について説明と意見交換を行った。	参加者 桜島 13名
		5月16日	(会計の透明化) ・地域活動協議会の概要等説明と意見交換(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・新たに地活協に参画する役員・団体を含めて、団体間の連携・協働の必要性、担い手不足等の地域課題や会計等事務処理について説明と意見交換を行った。	参加者 恩貴島 15名
		6月25日	(会計の透明化) ・地域活動協議会の概要等説明と意見交換(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・新たに地活協に参画する役員・団体を含めて、団体間の連携・協働の必要性、担い手不足等の地域課題や会計等事務処理について説明と意見交換を行った。	参加者 西島 24名
		7月4日	(会計の透明化) ・地域活動協議会の概要等説明と意見交換(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・新たに地活協に参画する役員・団体を含めて、団体間の連携・協働の必要性、担い手不足等の地域課題や会計等事務処理について説明と意見交換を行った。	参加者 梅香 20名
7月10日(2部制)		(会計の透明化) ・地活協会計にかかる「会計の達人勉強会」(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・各地活協役員及び一般区民を対象に、地域活動団体の会計処理等にかかる学習会を、参加者間の意見交換を含むワークショップ形式で開催。 ・まちづくりセンターがExcelで作成した会計ソフトによる事務の統一化、透明性を図った。	参加者 27名	

地域活動協議会への支援状況(運営)

【此花区】(受託者:一般財団法人大阪市コミュニティ協会)

めざす姿	地域活動協議会の取組(※)	実施時期	支援策(取組)名称	支援(取組)概要	実績(参加者数等)
		8月28日	(会計の透明化) ・地活協会計にかかる「会計の達人勉強会」(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・各地活協役員及び一般区民を対象に、地域活動団体の会計処理等にかかる学習会を、参加者間の意見交換を含むワークショップ形式で開催。 ・まちづくりセンターがExcelで作成した会計ソフトによる事務の統一化、透明性を図った。	参加者 20名
		9月11日(2部制)	(会計の透明化) ・地活協会計にかかる「会計の達人勉強会」(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・各地活協役員及び一般区民を対象に、地域活動団体の会計処理等にかかる学習会を、参加者間の意見交換を含むワークショップ形式で開催。 ・まちづくりセンターがExcelで作成した会計ソフトによる事務の統一化、透明性を図った。	参加者 41名
	多様な媒体による 広報活動	通年	(広報活動) ・梅香地活協の情報誌「梅香新聞」、「梅香WEB新聞」編集提案	・梅香新聞と平成25年度にプロボノ(専門家ボランティア)チームが作成した梅香WEB新聞(HP)の実施のための編集委員会への企画提案。	梅香WEB新聞は随時更新。新聞は入稿中。
通年		(広報活動) ・此花区まちづくりセンターフェイスブック(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・まちづくりセンターのフェイスブックを開設し、まちづくり関連情報を提供するとともに、各地域の活動状況を逐次紹介。	114件投稿。	
随時		(広報活動) ・各地活協での広報紙作成・発行	・ワードで作成する広報紙のフォーマットを希望する地活協に配付し、広報のレイアウトや安価なネット印刷の紹介等作成にかかる助言を行った。	春日出・恩貴島・伝法地活協に 広報紙のフォーマット配付。	
7月発行		(広報活動) ・「地域活動協議会しんぶん」発行(再掲)	(まちづくりセンター主催事業) ・此花区民に広く地域活動協議会の取り組みを周知するためにまちづくりセンターで作成し、発行。 地活協の概要、各地活協の取り組み紹介に加え、井戸端会議、会計勉強会の報告や告知を掲載。	発行部数1000部。各地活協、勉強会、井戸端会議、各団体会議、このまちインタビュー回答者等に配付。	
		9月24日まで(10月発行予定)	(広報活動) ・高見地活協におけるチラシ作成(再掲)	・チラシ作成において担い手発掘の助言をし、原稿のレイアウト相談や業者への入稿を支援。	発行部数2000部。地域や小学校で配布、掲示。
区独自の取組み					

※具体的な取組については「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組(イメージ)」を参照